

## 政務官室に統一協会関係者

**井野 防衛大臣「確認した」**

衆院法務委員会

本村議員へ答弁

井野俊郎防衛副大臣  
は2田の衆院法務委員会で、井野氏が法務政

務官時代の2016年に統一協会（世界平和統一家庭連合）関係者を法務省や法務政務官室に招き入れていたことを「確認した」と明らかにしました。日本共産の本村伸子議員への答弁。

本村氏は10月28日の2日の質問で本村氏は改めて、事実を確認したかと追及。井野氏は、法務省内に一行を招き入れたことを「電話で斎藤（福・群馬）県議（俊田会代表）に確認した」と述べました。

日曜版10月30日朝の報道を基づき井野氏を追及しましたが、回答は「否定はしない」などと答弁。本村氏は関係者を確認するよう求めています。

組織的な不法行為責任を認定した東京高裁判決の5カ月後に招き入れた責任をどう考えるのか」と厳しく逼及。

「関係を断つて政治活動を続ける」と答えた。

本村氏は、岸田文雄首相が閣僚等に統一協会との懸念があった場合辞任を求めると答弁しました。

本村氏は、「統一協会との懸念を断ち切り、被害の根絶に全力をあげなければならない」と説明していました。

本村氏は、「統一協会の姿勢を厳しく批判しました。

井野氏は「真摯（じんいか）に反省している」「関係を断つて政治活動を続ける」と答えた。

本村氏は、「統一協会との懸念を断ち切り、被害の根絶に全力をあげなければならない」と説明していました。



質問する本村伸子議員

本村氏は「法務政務官として、統一協会の